

◆財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1)「平成20年公益法人会計基準」を採用している
- (2)固定資産の減価償却の方法：直接法による定額法で減価償却を実施している
- (3)消費税等の会計：消費税込額で表示している
- (4)金額には青年部会、女性部会を含んでいる

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産(公益目的保有財産)				
定期預金	8,000,000	0	0	8,000,000
小 計	8,000,000	0	0	8,000,000
特定資産				
周年行事引当資産	4,830,000	0	0	4,830,000
部会周年行事引当資産	2,300,000	100,000	0	2,400,000
小 計	7,130,000	100,000	0	7,230,000
合 計	15,130,000	100,000	0	15,230,000

(単位：円)

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品 (コピー機) (ルームエアコン一式) ルームエアコン電源工費)	387,450	387,447	3
合 計	387,450	387,447	3

(単位：円)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
助成金					
全法連助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	5,641,600	5,641,600	0
県連助成金	一般社団法人 宮城県法人会連合会	0	493,000	493,000	0
その他助成金	中小企業 基盤整備機構	0	171,926	171,926	0
合計		0	6,306,526	6,306,526	0

(単位：円)